

男子 1 回戦福岡第一 vs 県立高岡商業

試合データ

開催場所	東京体育館 C	コミッショナー	
試合区分	男子 1 回戦	主審	笠島 喜与都
開催期日	2014 年 12 月 23 日	副審	嶋崎 貴
開始時間／終了時間	17:15 / 18:38		

ゲームレポート

福岡第一	79	21	1st	14	61	県立高岡商業
		22	2nd	12		
		24	3rd	11		
		12	4th	24		

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。硬さがみられる両チーム、なかなか思うように得点ができない。福岡第一#5井出の連続得点で流れをつかむ。19-7となったところで高岡商業1回目のタイムアウト。高岡商業#18杉森の連続得点、終盤の#11湯浅のミドルシュートで21-14と7点差まで縮めて第1ピリオド終了。

第2ピリオド、福岡第一#4濱田のジャンプシュートで点差を広げるが、高岡商業#18の3Pで食らいついていく。しかし、徐々に福岡第一の激しいディフェンスが機能し始めて、相手のミスを誘い得点につなげていく。高岡商業は福岡第一のディフェンスを崩すことができない。残り2:38、39-23となったところで高岡商業2回目のタイムアウトを取り立て直しを図る。その後、得点を入れあい43-26で福岡第一17点リードで前半終了。

第3ピリオド、福岡第一#4のジャンプシュート、高岡商業は速攻での連続得点で一進一退の攻防が続く。福岡第一#5の3P、速攻を決め、点差をさらに広げる。残り5:24これ以上点差と広げたくない高岡商業は後半1回目のタイムアウト。しかし流れは変わらず福岡第一のペースで試合が進む。67-37で福岡第一のリードは変わらず第3ピリオド終了。

第4ピリオド、高岡商業#15堀田の連続3P、スティールで流れを引き寄せ。残り2:04、77-59と18点差まで縮める。結局、79-61で地力で勝る福岡第一が勝利し、2回戦に駒を進めた。敗れはしたが最後まで諦めずに戦った高岡商業に拍手を送りたい。